

要請番号 (JL63618B03)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ルワンダ	A101 コミュニティ開発		個別	新規	2年	・ 2019/3 ・ 2019/2 ・ 2019/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

地方自治省

2) 配属機関名 (日本語)

西部県ニャマシェケ郡庁

3) 任地 (西部県ニャマシェケ郡) JICA事務所の所在地 (キガリ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車 で 約 5.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

西部県ニャマシェケ郡は、首都キガリの西南西に位置するキブ湖に面した人口38万人の農業地帯で、コーヒーや紅茶の栽培が有名である。その他にキャベツ、大豆、ニンジン等、多様な野菜が地元で消費され、また他の地域に出荷されている。郡は15の行政単位(セクター)で構成され、セクター内に複数の農業協同組合がある。郡庁の組合担当、セクターごとに配置されている農業技官が農業協同組合を支援している。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ルワンダ国ではJICA技術協力プロジェクト「小規模農家市場志向型農業プロジェクト」(2014-2019)が実施されており、園芸作物栽培および稲栽培に係る協同組合農家を対象に、栽培技術能力、マーケティング能力、ジェンダーを含む組織運営能力の強化を通じた収益向上に取り組んでいる。同プロジェクトは、毎年、支援対象県を移動しながら活動を行っている。同郡への支援は2017年および2018年に実施されている。

「小規模農家市場志向型農業プロジェクト」の対象となった協同組合農家に対して、その後の活動のモニタリング、フォローアップ、および周辺地域の農家に対する同プロジェクトのアプローチを活用した支援を行うことにより更なる効果の発現が期待されることから、ボランティアの要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

地域の農業生産に関する現状を調査し、その現状を把握する。そのうえで以下の活動を行う。

- 「小規模農家市場志向型農業プロジェクト」の対象となった協同組合への巡回指導、およびその周辺農家への同プロジェクトの研修パッケージの紹介、技術支援。
- 「小規模農家市場志向型農業プロジェクト」が平行して実施されているため、同プロジェクト活動との連携をはかり、組合農家の能力強化に係る活動を実施する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

事務スペース(机・椅子)

4) 配属先同僚及び活動対象者

同僚
郡庁協同組合担当 男性 1名

各村の農業技官 7カ村 各1名
活動対象者：
配属先地域の一般農家、協同組合
協同組合は2組合(4支部)支部ごとに10名～60名の農民

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（大卒） 備考：査証取得に必要

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）2年以上 備考：農業の実務経験

[参考情報]：

- ・学生実習も実務経験に含む

任地での乗物利用の必要性

自転車

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（13～30℃位）

[電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（不安定）

【特記事項】

JICAの判断により訓練言語をフランス語に変更する場合があります